



阿波連区ハーリーへ参加

愛 郷

あはれんの海の豊かさを実感

～シュノーケリング教室(村ダイビング協会の協力)～

6月6日(金)の5校時に、阿波連ビーチにおいてシュノーケリング教室を開催しました。渡嘉敷村ダイビング協会の協力で実現しました。8名のインストラクターに来ていただきました。児童一人ひとりの技術に応じてグループをつくり、各グループにインストラクターがついて指導してくれました。本校職員5名にもインストラクターがついて指導していただきました。3点セット(マスク・シュノーケル・フィン)の使い方を学ぶとともに、ビーチの魚やサンゴを観賞することができました。阿波連の海(自然)の豊かさ、美しさを感じるひとときとなりました。児童・職員にとって貴重な体験となりました。



各グループごとにインストラクターが指導



職員も参加



インストラクターのみなさん

平和学習

～渡嘉敷小学校と一緒に学習～

6月12日(木)の3・4校時に、渡嘉敷小学校の児童と一緒に平和学習を行いました。講師は、座間味昌茂村長にお願いしました。戦争当時500名ほどいたとされる赤松隊本部壕の案内、集団自決に至った経緯など、いろいろと教えていただきました。集団自決跡地の碑の前に献花し、亡くなった方々へみんなで黙祷を捧げました。



赤松隊本部壕の見学



村長の講話



献花(みんなで黙祷)

<児童の感想> 私が平和学習で学んだことは、つらさと命の大切さについて学びました。その中で分かったことは、「1才から10才までの子ども101人もの犠牲者」が出て、何も分からないまま亡くなったということです。とてもかわいそうだと強く感じました。そして、戦争が始まったらすぐには終わらないことも分かりました。私は、これから命をととても大事にし、みんなと仲良くして、戦争が起こらないためにどうしたらいいのかを考えていきたいです。(6年 金城ひより)

村教育委員会訪問

～学校の取組説明・情報交換・授業参観～

6月11日(水)午前10時より村教育委員会の学校訪問がありました。あわせて第1回学校評議員会を行いました。教育委員会から5名(教育委員長、教育長、教育委員、教育課長、課長補佐)、学校評議員3名(金城淳夫さん、金城和子さん、國吉真之助さん)、学校から2名(校長、教務主任)で、学校の取組説明や情報交換等を行いました。その後、各学級の授業を参観しました。当日は、保護者の授業参観日としても設定しました。保護者の皆さんには、親子で給食の試食会も行いました。



学校の説明・情報交換



授業-とびうお組(2年)-



給食試食会

第1回PTA作業

～ご協力ありがとうございました～

6月8日(日)午後3時より第1回PTA作業を行いました。約1時間30分ほど運動場の草刈り・プランター洗い等を行い、学校がとてもきれいになりました。ご協力ありがとうございました。ありがとうございました。



出野淳さん、見守りありがとうございます

渡嘉敷駐在所の出野淳さんが、1日おきの朝早くから正門入口で子どもたちを迎えてくれています。子ども一人ひとりに、挨拶・声かけをしていただき、感謝です。

